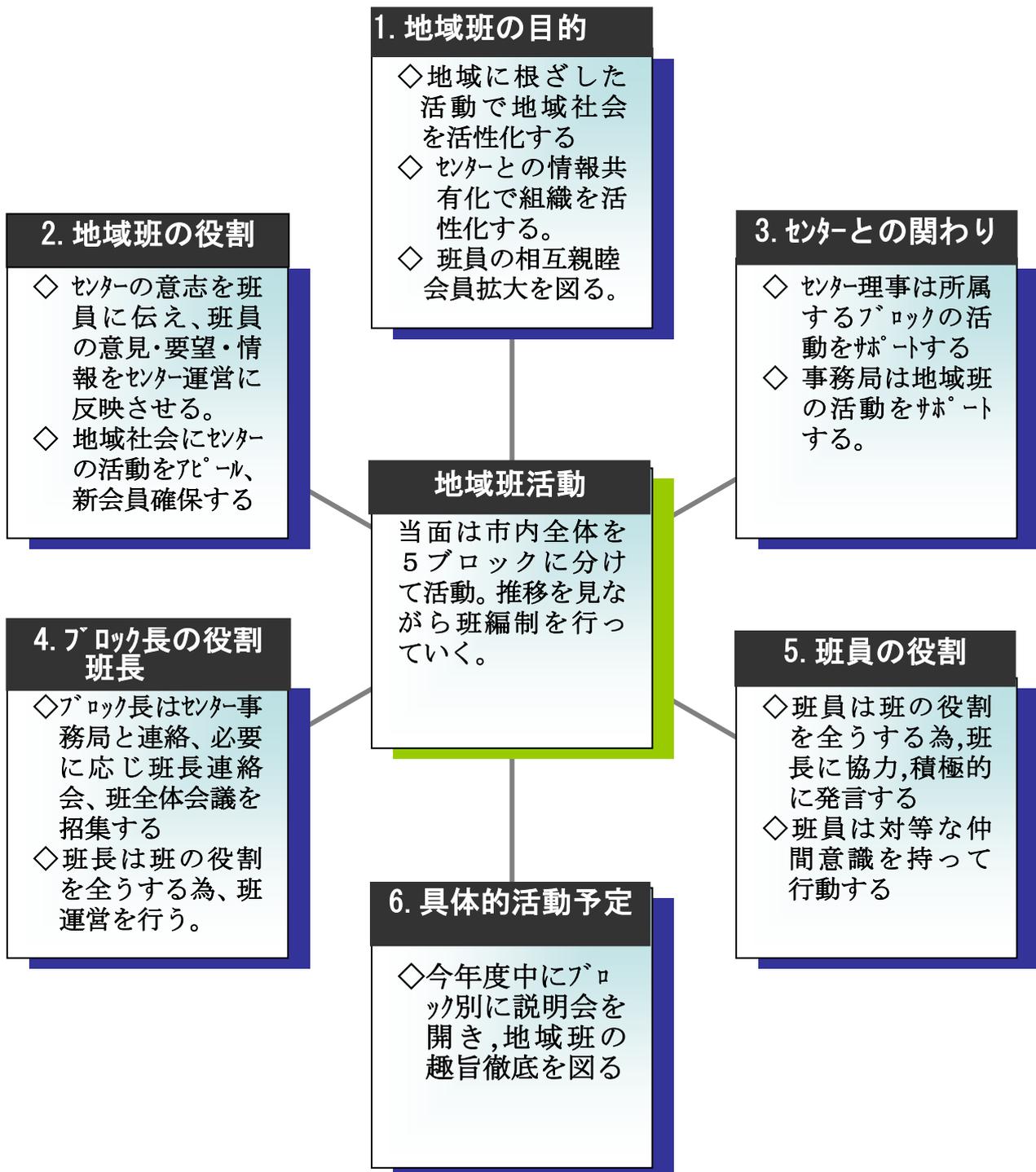


# 事業活動報告・臨時特集号

## 特集記事 1

# 地域班活動設立にむけて

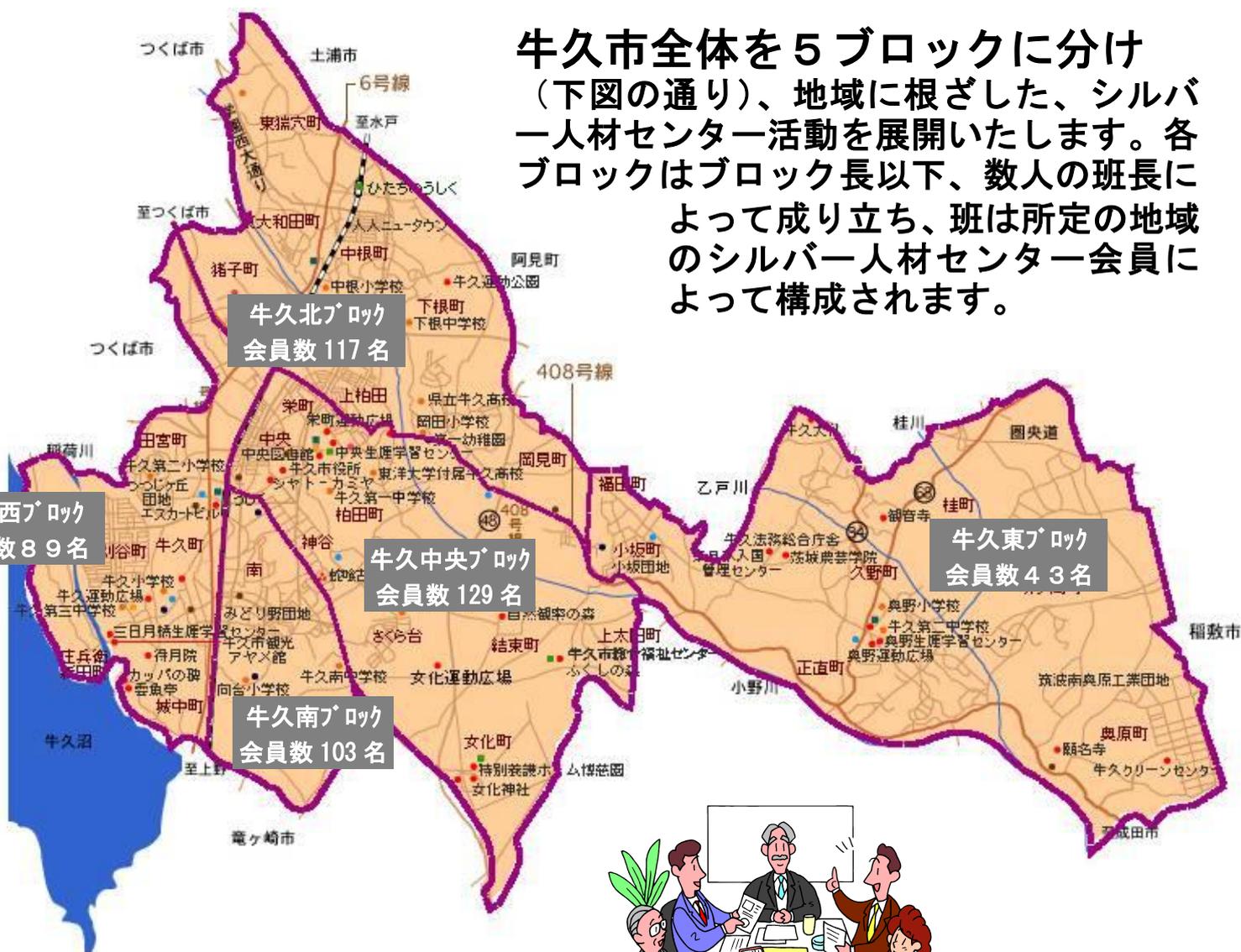


# 地域班活動ブロック図

## 牛久市シルバー人材センター

平成17年度、18年度に渡る総会に於いて、地域班活動の事業計画案は全会一致で承認されました。下の図はその概要を図表化し簡易にまとめたものです。詳細についてはブロック別説明会において徹底していきます。（会員数：H18-5-E）

牛久市全体を5ブロックに分け（下図の通り）、地域に根ざした、シルバー人材センター活動を展開いたします。各ブロックはブロック長以下、数人の班長によって成り立ち、班は所定の地域のシルバー人材センター会員によって構成されます。



## 安全就業パトロールを終えて

7月13日（木）下記の箇所を2班で巡回パトロール致しました

- \* センター内 …運搬班、老人ディ厨房、福祉センター交流の間
- \* 除草作業 …山本様宅（糸賀班）、マルエス紙管
- \* 商品品出し …スーパーやまうち、スーパーカスミひたち野牛久店
- \* 植木剪定 …幸塚様宅（岩淵班）、秋田様宅（今野班）、若林様宅（石川班）
- \* 企業内作業 …S Tプロダクツ、東京加工紙、積水樹脂、タキイ種苗、鹿児島金属

今回巡回パトロールの重要課題として屋外作業時のヘルメット着用推進がありました。昨夏の巡回パトロール時も課題として取り上げましたが、就業中の事故防止を考えた時、誰もが痛い思いをしたくないのも人情だと思います。

是非、ヘルメットの着用を、改めてお願いしたいと痛切に感じました。

これから季節の変わり目に入ります。体調に十分留意して頂き、お互いに“事故ゼロ”を合い言葉に頑張りたいと思います。



<<<事故ゼロをめざして>>>

9月30日現在

### 「安全就業推進経過報告」

最近の事故、怪我の発生状況			累計
6月13日～9月30日	件数	発生状況（概略）	4月～9月
<b>就業途上、帰途の交通事故</b>			<b>2</b>
	自動車、バイク		
	自転車、徒歩		
<b>就業中事故、怪我</b>			<b>1</b>
	蜂、毛虫等の被害		
	墜落、転落		
	飛来物落下		
	転倒		
	機械、器具取扱中	1	
	車両積降作業中		
<b>物損</b>	<b>賠償事故（客先への損害）</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>合計</b>			<b>5</b>

◎飲酒運転は絶対に止めましょう

二日酔いも駄目。同乗者も、飲ましたお店も駄目。事故を起こし、人を死傷させた場合、危険運転致死傷罪が適用されると最長20年の懲役刑

家族を悲しませないようにしましょう。



(社)茨城県シルバー人材センター連合会 平成 18 年度定期総会が 7 月 4 日水戸市「茨城県総合福祉会館」にて 参加団体 45 団体、参加人数 222 名(当センターより 3 名参加)にて開催される。

\* 安全就業全国統一スローガン「安全で活かせるシルバーの知恵と技」で参加会員は講演内容を熱心に聞き入っていた。

## 講演 1. 高齢者の交通安全について (県警察部交通部警部補・中村 豊氏)

- (1) 高齢者の交通事故が全国で 5 月末現在 2456 件 (この内茨城県内 93 名死亡) 発生している。
- (2) 最近の事故の特徴として
  - ・ 事故発生の時間帯が午前 6 時から午後 8 時の間に集中している
  - ・ 認知症の運転者による事故。
  - ・ 高齢者の歩行中や自転車による事故の多発等が目立っている。
- (3) 茨城県警察本部交通部の事故予防への注意として (交通マナーアップ運動として)
  - ・ 合図は早めに出す！
  - ・ 黄色信号では止まる！
  - ・ 横断者がいたら止まる！
  - ・ ライトは早めに点灯しましょう！

## 講演 2 造園作業の安全対策について

(県造園建設協会・中村 澄夫氏)

- (1) 事前に客先の意向を良く理解して  
作業者同士で打合せ手順よく作業を行う。  
作業後余計な作業を作らない。
- (2) 事故事例の安全対策。
- (3) 脚立からの墜落 (事故の大半を占めている)
- (4) 樹木からの墜落。
- (5) 機械や道具による事故。
- (6) 安全確保への方策

・ 道具の点検は作業前後に必ず行う。特に損傷が発見された場合速やかに責任者に連絡をし、次の使用時に支障が無いよう配慮する。  
道具を大切にすれば仕事も上手である。事故から身を守るために一人ひとりが「安全は自己管理」という意識を持つことが必要である。



## 事例発表 (安全就業の取り組みについて)

- (1) (社)鹿嶋市シルバー人材センター (坂本 昌己氏発表)
- (2) (社)ひたちなか市シルバー人材センター (大高 伸之氏発表)
  - ・ いずれのセンターも会員の安全就業の取り組み、作業現場途上の交通事故ゼロをめざして活動している内容の発表であった。
  - ・ 安全部会パトロール員等による巡回指導。
  - ・ いずれのセンターも「無事故を目指して」活動している。

安全就業推進大会は 安全就業全国統一スローガン「安全で活かせるシルバーの知恵と技」を参加者の唱和で平成 18 年度定期総会は閉会する。



# リサイクル品カタログ 販売店立ち上げ

## 特集記事 3

牛久シルバー人材センターのお店

開店

## リサイクル品カタログ販売ご利用のお客様へ

売りたい方、買いたい方は、シルバー人材センターの売店へお越し下さい。係りの者がご案内いたします。

取り決め事項. 書式の見本があります。手続は簡単です。

取扱時間：10.30～15.00

自分では不要な物、他人は必要な物かも知れません、物を循環役立たせるのが目的です。 営利目的の品物は取り扱いません。

### 1、リサイクル品を出品される会員の皆様へ

\* 出品は、シルバー会員の方だけです。

\* 出品される点数は、1人1回に10点までです。

\* 商品は、未使用品です。ベビー用品は、新品同様なら可です。

\* 取扱不可の商品は、非売品、個人名の入った品物、汚れ、傷のある品物等です。

\* 重さは、2～3キログラム以内、大きさは、1辺が1m以内です。

\* 取扱い出来る商品、日用雑貨、台所用品、玩具類、子供ベビー用品、スポーツ用品、衣類(上衣)、ボードゲーム類(トランプ、双六、カルタ、オセロ、将棋、囲碁、等)です。

\* 電気製品は、取り扱いません。

\* カタログ販売価額の上限は2万円です。この価額は市価の3分の1以下です。

\* 手数料は販売価額の30%です。

### 2、購入するお客様へ

\* シルバー会員に限らずどなたでも、購入することが出来ます。

\* 申込用紙が売店にありますので記入の上購入して下さい。

\* カタログ販売価額は、一切値引を致しません。

\* 引渡しは売店で行います。

\* 取引きは現金と致します。

### 3、取引後の不具合には一切対応しません。

お問い合わせ窓口：シルバー人材センター事業部会カタログ販売部

TEL:029-871-1468 FAX:029-871-0800

担当・久保田、中山、馬淵、武石、根岸

# 売りたい品物(リサイクル品) を出品して下さい。 お客様を紹介します。

シルバー会員に限らずどなたでもOK

## 買う人

指定日に売店に来館し、商品の下見をし、良ければその場で現金決済にて商品を購入、支払いは売店で行なう。

**売値の目安は  
市価の3分の1**

指定日に商品を持参し、売店にて購入者に見て貰う。買手が気に入ればその場で現金決済にて販売し、売価の70%を頂く。

## シルバー人材 センター

商品下見の指定日を決め、売り手と買い手を引き合わせ、取引に立ち会う。売買成立すれば手数料として売価の30%を頂き、センター運営費に回す。

## 売る人

シルバー会員に限ります

# 牛久市シルバー人材センター リサイクル品カタログ販売部

〒300-1214 牛久市女化町859-3 (牛久市総合福祉センター内)  
TEL:029(871)1468 FAX:029(871)0800